

活動報告書

団体名：NPO法人相模原こもれび

活動場所	近郊緑地特別保全地区「木もれびの森」活動地			記録者	開沼 敬三
活動日時	令和7年7月20日（日）9時00分～11時10分	天気	曇り 30℃湿度71%（WBGT28.6℃ 嚴重警戒 ）		
参加者	安久（和）・（涼）、安達、新井、江成、小俣、開沼、金山、川口、白川、西畑、西原、平野、本田、三浦、目黒（一）、山下				計17名
活動内容	森林保全活動				
使用道具	手鋸、ナタ、手鎌、熊手				
機器操作者	刈払い機			チェーンソー	
	安久（和）、新井、開沼、西畑、西原、平野、本田、目黒			安久（涼）、川口、白川、三浦	
区域	① B地区 ② E地区				
作業内容	① 下草刈り、林内整理 ② 枯損木玉切り、林内整理				



B地区散策路下草刈り



E地区枯損木玉切り



B地区中央緑地側車道際の下草刈り前



B地区中央緑地側車道際の下草刈り後

次回の予定：定例活動9:00～
7月23日（水）イヌシデ広場集合
8月17日（日）イヌシデ広場集合

イベント：

10月5日（日）市民活動フェスタ

☆ボランティア募集・経験不問☆

第1土曜、2土曜、3日曜、4水曜の中から好きな日の午前に参加可。活動日の朝9:00前に長袖で来て下さい。

報告事項・トピックス

- 梅雨が明けた夏空のもと、会員17名が参加して定例活動を行なった。
- B地区は草が伸びて歩きにくくなってきた。中央緑地側車道付近の散策路を中心に下草刈りと林内整理を行なった。
- E地区は前回、市による除伐対象となっていない倒木の危険性のある枯損木4本を伐木したが、その玉切り作業および林内整理を中心に行なった。
- B地区の車道の安全確保の為にナラ枯れ被害木を多数除伐した。「住宅等緩衝区域」は陽ざしを好む植物が繁茂して見通しが悪くなったので下草刈りを行ったが、草の勢力には追い付けそうもない感じである。今後、「住宅等緩衝区域」と「ナラ枯れ被害によるギャップ」の拡大による下草刈り作業の増加に対してどう対応していくのかは重要な課題になる。